

駒の子短歌

No.68 令和3年3月5日(金) 佐久市立望月小学校

6年生を送る会を行いました。全校が体育館に集まることはできませんので、テレビ放送で行いました。各学年は6年生への思いを5分間の映像にまとめ伝えました。そして6年生も1~5年生へメッセージを送りました。

お互いに感謝の気持ちを伝え合う、温かい会になりました。

6年生を送る会(校長のことば)

心のこもった6年生を送る会を望月小学校のみなんで作り、ビデオを通して気持ちを伝え合い、思い出に残る会にしてくれました。みなさん、ありがとうございました。

さて、この1年を振り返ると新型コロナウイルスの流行により、世界中の人々が苦しみを味わい、そして今も尚、その苦しみと闘っています。

しかし、そんな中で6年生はその困難に負けない行動を示してくれました。その一つがこの写真、「コロナに負けず、全力でがんばろう」というスローガンのもとでがんばった運動会の表現運動です。☑



また、6年生は、この写真のように集団登校やもちっご祭りなどで、1年生から5年生までを支え、励まし、見守り、やさしくつながってくれました。

ありがとうございました。☑

そんな6年生に感謝しながらいっしょけんめい送る会を計画してくれた5年生、そして5年生の気持ちを考えながら力を合わせた1年生・2年生・3年生・4年生、新たな

一歩を踏み出す力を みなさんは 今 もちました。

令和3年3月5日は

私の心にも残るすばらしい日になりました。

ありがとうございました。 お話を終わります。



ありがとう 6年生を送る会

気持ち伝わり 心に残る